

## ■「海の駅」について

国土交通省では、海と陸の双方から利用できる複合的な施設として「海の駅」のネットワーク化を進めています。その概要を示すと以下ようになります。

### 「海の駅」とは...

「海の駅」は、誰でも、気軽に、安心して、楽しめる施設であり、車で陸から、プレジャーボートで海から、どちらからでもアプローチできるマリレジャー拠点です。来訪者のための一時係留設備（ビジターバース）、トイレ、マリレジャーに関する情報提供のための施設のほか、ホテルやレストラン等の施設を併設したところもあり、地域観光の足がかりとしても利用されています。また、レンタルボート等を利用したクルージングや、各種マリイベントの開催、朝市による海産物等の販売、地元漁船等を活用した漁業体験など、地域の特性を活かした取り組みが実施されています。

### 「海の駅」の経緯

「海の駅」は、瀬戸内海の豊かな自然環境と歴史や文化という貴重な地域の観光資源を多くの皆さんに発信することにより、瀬戸内海の島々への観光客を誘致し、賑わいをもたせて地域経済の活性化と産業振興を図り、人々に安らぎと癒しを与えることを目的に、平成12年3月に広島県豊町に設置された「ゆたかの海の駅」が発祥です。

その後、更なる「海の駅」の活性化、利用者の利便性向上等を図るため、地方自治体、民間事業者と国が連携した海の駅ネットワークが設立され、北海道から沖縄まで全国で「海の駅」が登録されています。

### 「海の駅」の認定、施設数

海の駅は、民間事業者、関係団体と国が連携し設立された組織「海の駅ネットワーク」が、マリナー・港等の施設側からの申請に基づき、審査・認定を行っており、現在、全国約170の施設が海の駅の認定を受けています。

資料：国交省 HP

## ■施設の事例(様々な施設が導入され、海の恵みを複合的に楽しむことができる。)



施設の全景：海の駅 境ガ浜（尾道市）



シンボルマーク



ビジターバース：みはら海の駅（三原市）



センター施設：海の駅なおしま（直島町（左））、みうら・みさき海の駅（うるま市（右））



海鮮レストラン：備前 モリよし海の駅（備前市（左））、海産物市場：海の駅わんど（鯉ヶ沢町（右））



資料：各施設 HP

# 弊社で計画したビジターバースについて

## 1. 業務の概要

本業務は、宮城県 N 町で構想されている漁港ビジターバースについて、その要件を整理し、補助事業の活用を念頭に、基本計画案を策定することを目的とした。



ビジターバース完成後のイメージ

## 2. 業務を進める上での課題

- 1) 県外ニーズも考慮した基本計画案の策定（前構想は県内需要のみ考慮）
- 2) ビジターバース整備への国の支援制度の整理（財源見通しの発見）

## 3. 課題への対応と結果

- 1) 県内外のプレジャーボート所有者に対するインターネットを含むアンケート調査を実施し、ビジターバースの利用目的・頻度、望まれる料金、必要な施設等の基礎情報を収集し、基本計画の立案に活用した。

### アンケート実施概要（実施期間：R4年6～7月）

調査手法	回答数	備考
アンケート用紙の直接配布	52 通	宮城外洋帆走協会、県内マリーナ
N 町 HP に掲載	139 通	ツイッターでの呼びかけ含む

### アンケート結果概要

項目	調査結果の概要
1. 対象船舶	長さ 30ft（約 9.1m）から 35ft（約 10.7m）のボート・ヨットが中心の長さで分かった。
2. バースの長さ	ヨット愛好者からは 40ft（12.2m 超）が利用できる栈橋への要望が強く寄せられた。本計画では 12m まででは 2 隻が係船でき、対応可能と考えた。
3. 望まれる付帯施設・設備	①給水、②給電、③トイレ（24 時間対応）、④救命設備、⑤防犯設備（バース入口の門扉・フェンス、防犯カメラ、照明設備）

- 2) ビジターバース整備に活用可能な国の支援制度（補助金、交付金等）について広く調査した。その結果、農林水産省の「農山漁村振興交付金のうち、農山漁村発イノベーション対策（旧 農山漁村活性化整備対策）」、水産庁におけるプレジャーボート施設関連の事業として、「地方創生港整備推進交付金」および「浜の活力再生・成長促進交付金」が該当した。

そこで、農林水産省および水産庁に当該事業内容を説明し、交付金の活用可否等についてヒアリング調査を行った結果、地域活性化計画を作成する必要があるが、「農山漁村発イノベーション対策」が有力であると判断した。よって、活用可能な国の支援制度を提示することができ、当該事業の財源の見通しを提案することができた。



株式会社 東光コンサルタンツ

営業担当：

〒170-0014 東京都豊島区東池袋4丁目41番24号東池袋ビル8階

TEL: 03-5956-5509 FAX: 03-5956-5513

URL: <http://www.tokoc.co.jp>

担当： 本社 技術本部 川崎

2023.04.11